

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	230 チャレンジアートフェスティバル事業					
予算科目	01-030103-14 社会参加の促進に要する経費			担当部課	福祉部障害者地域支援室	
市長公約				係名	福祉部障害者地域支援室	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	全て委託	
個別計画	つくば市障害者プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	障害者総合支援法			SDGs	10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	障害者（児）、障害福祉サービス事業所、障害者団体等
目的	障害者が制作した作品の展示と演劇等の舞台発表を通して、自立と社会参加を促進し、市民の障害者に対する理解と認識を深める
概要 (取組内容)	障害者（児）の社会参加促進事業として、当事者が制作した作品展示及び演劇等による舞台発表を実施する。 事業運営にあたっては、実行委員会を組織し、フェスティバルの内容、実施方法等を協議の上、決定する。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	4,761	4,003	3,321	3,321	
	決算額	(千円)	3,437	2,359	2,305	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	2,146	1,227	1,436	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	1,291	1,132	869	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,382	2,065	2,075	2,075	2,075	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.30	0.30	0.30	0.30
		正職員時間外勤務	(時間)	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	市ホームページに掲載、近隣商業施設にポスター掲載依頼
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	来場者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	3,250.0	3,300.0	3,350.0	3,350.0	3,350.0	3,350.0
	実績	817.0	1,064.0	1,314.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	開催時期について、実行委員会で検討したが、各福祉団体の年間計画等との調整も必要なため、継続して実行委員会で調整する。	
成果	新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため舞台発表は中止としたが、作品展示はつくば美術館で実施し、来館者は1,314名であった。作品の制作を通じて障害者（児）の社会参加の促進を行い、美術館に展示することで市民に向けて障害福祉に対する理解の推進を図ることができた。	
課題	業務	令和元年度、2年度、3年度と新型コロナウイルス感染症拡大により、舞台発表の実施を見送っている。多くの団体が取り組める舞台発表の実施方法を、実行委員会で検討する必要がある。
	組織、予算等	
改善目標	舞台発表やワークショップ等の実施については、実行委員会において準備に要する期間や感染症拡大のリスクを鑑みながら検討を行う。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	2	国、県、民間等で事業を担うことが可能である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	231 おひさまサンサンフェスティバル事業					
予算科目	01-030103-14 社会参加の促進に要する経費			担当部課	福祉部障害者地域支援室	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	全て委託	
個別計画	つくば市障害者プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等				SDGs	10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	障害者（児）、障害福祉サービス事業所
目的	障害者（児）や高齢者、市民が共にスポーツやレクリエーションを行うことで社会参加を促進し、市民と障害者に対する理解と認識を深める。
概要 (取組内容)	「高齢者いきいきまつり事業」との合同開催により、「おひさまサンサン生き生きまつり事業」として実施している。 団体競技種目、個人競争種目及び個人自由参加型種目の各競技種目を実施し、同時に高齢者及び障害者等の作品展示および物品販売やアトラクションとして市内協力団体等による発表を実施する。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	4,695	4,576	4,543	4,543	
	決算額	(千円)	3,278	0	0	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,751	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	1,527	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	6,147	680	684	745	745	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.90	0.10	0.10	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	17.00	0.00	0.00	25.00	25.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	市ホームページに掲載、障害者入所施設に案内送付
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	来場者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	2,000.0	2,000.0	2,000.0	2,000.0	2,000.0	2,000.0
	実績	1,225.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	R2年度：コロナ感染拡大防止のため開催中止 R3年度：コロナ感染拡大防止のため開催中止					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	令和3年度は事業を中止したため、競技内容を含む課題の検討は行わなかった。次年度、開催に向けて引き続き検討していく。	
成果	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため事業を中止した。	
課題	業務	感染症拡大防止の観点から、マスク着用での運動、接触や共有物品の見込まれる競技内容等について検討が必要である。
	組織、予算等	特になし。
改善目標	参加者数やプログラム等競技内容を実行委員会で検討を行う。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	2	計画から遅れている。(未達成)
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	232 奉仕員等養成研修事業					
予算科目	01-030103-14 社会参加の促進に要する経費			担当部課	福祉部障害者地域支援室	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	全て委託	
個別計画	つくば市障害者プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	障害者総合支援法			SDGs	10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	市民
目的	意思疎通を図ることに支障がある障害児（者）の自立した日常生活または社会参加を営むことを支援する。
概要 (取組内容)	希望する市民に、厚生労働省のカリキュラム等による手話奉仕員、要約筆記奉仕員、点訳奉仕員及び音訳奉仕員の養成講座を行い、奉仕員を養成する。 講座修了者には、つくば市社会福祉協議会のボランティアセンターに登録し、奉仕員としての奉仕活動を行う。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	2,957	2,968	4,064	4,064	
	決算額	(千円)	2,648	2,956	2,968	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,415	1,523	1,587	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	1,233	1,433	1,381	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	348	688	692	692	692	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.05	0.10	0.10	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページ及び広報つくばへの掲載
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	受講者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	75.0	75.0	75.0	75.0	75.0	75.0
	実績	56.0	51.0	51.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	ホームページや広報つくばへの掲載だけでなく、社協の広報も活用できた。	
成果	聴覚障害者や視覚障害者の支援員として奉仕員を養成し、障害者等の福祉の増進を図ることができた。	
課題	業務	受講生が定員に満たない講座があるため、さらなる周知が必要である。
	組織、予算等	
改善目標	引き続き、ホームページや広報、社協の広報等を活用し周知する。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	2	計画から遅れている。(未達成)
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	233 障害者団体等支援事業					
予算科目	01-030103-14 社会参加の促進に要する経費				担当部課	福祉部障害者地域支援室
市長公約					係名	
戦略プラン					新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	補助金（直接）
個別計画	つくば市障害者プラン				事業期間	毎年度
根拠法令等					SDGs	10人や国の不平等をなくそう

事業の概要

対象	障害者団体
目的	障害者の社会参加の促進や地域の人との交流及び福祉の向上を図る。
概要 (取組内容)	障害者団体育成及び社会参加の促進のため、つくば聴覚障害者協会補助事業、就学学習会事業に対して、補助交付要項に基づき、補助金に関する事業を行う。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	135	158	158	158	
	決算額	(千円)	269	85	158	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	145	46	85	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	124	39	73	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	340	340	342	342	342	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	交付団体数 (団体)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	4.0	3.0	2.0	2.0	2.0	2.0
	実績	3.0	2.0	2.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	つくば市補助金等交付適正化規則及び交付要項に基づき、補助金の適正な事務執行を図った。	
成果	つくば市補助金等交付適正化規則及び交付要項に基づき、補助金の適正な事務を行い、団体等に属する障害者の社会参加の促進が図られた。	
課題	業務	申請から実績報告までの書類提出等が期限間際となってしまうことがある。
	組織、予算等	特になし
改善目標	当該補助金を申請される団体に対し、申請にあたって、手続きのスケジュールを示すなどして適正な事務執行を進める。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	234 身体障害者自動車改造費・運転免許取得費補助事業					
予算科目	01-030103-14 社会参加の促進に要する経費			担当部課	福祉部障害者地域支援室	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	つくば市障害者プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	障害者総合支援法			SDGs	10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	身体障害者
目的	自動車改造費の助成及び運転免許費の助成を行うことにより身体障害者の社会参加の促進を図る。
概要 (取組内容)	障害者自身が運転するために必要な自動車改造費又は自動車運転免許の取得費について、実施要綱に基づき、その費用の一部を補助する。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	600	400	600	600	
	決算額	(千円)	200	100	600	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	200	100	600	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	679	680	684	684	684	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページへの掲載
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	交付決定件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	6.0	6.0	4.0	6.0	6.0	6.0
	実績	2.0	1.0	6.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	制度の誤解を招くことのないよう、適正な制度の説明を行うように務めた。	
成果	障害者自身が運転するために必要な自動車改造費及び自動車運転免許取得費について、その費用の一部を助成することで、就労機会の促進が図られた。	
課題	業務	自動車改造費助成の申請受理が年度末付近となる見込みの方に対して、申請の進め方、手続きにかかる期間等、適正に制度の説明を行う必要がある。
	組織、予算等	
改善目標	業務手順書を改訂し、適正な制度説明を行う。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	5	年度当初の計画を上回る進捗で事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	235 体験乗馬療法事業					
予算科目	01-030103-14 社会参加の促進に要する経費			担当部課	福祉部障害者地域支援室	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	全て委託	
個別計画	つくば市障害者プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	障害者総合支援法			SDGs	10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	障害児または発達に遅れのある児童等
目的	乗馬を通して動物とふれあう心を養い、騎乗することで障害のある方の身体や心の機能回復を支援する
概要 (取組内容)	障害者（児）及び小学部6年生までを原則とし、障害者（児）を優先し、ポニー等による体験乗馬療法を実施する。 まつりつくば内、ふれあい広場会場（中央公園）にて実施する。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	623	617	617	617	
	決算額	(千円)	578	0	0	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	347	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	231	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	357	340	342	342	342	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05
		正職員時間外勤務	(時間)	6.75	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	市ホームページへの掲載、障害児（者）施設への周知
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

指標名	参加者数 (人)						活動結果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	
1 目標値	550.0	550.0	550.0	550.0	550.0	550.0	550.0
実績	418.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要							

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	事業が中止となったため、広報の仕方等は引き続き検討していく。	
成果	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため事業は中止した。	
課題	業務	新型コロナウイルス感染症拡大防止を踏まえて事業実施の方法を検討する必要がある。
	組織、予算等	特になし
改善目標	新型コロナウイルス感染症拡大防止を踏まえた実施方法を計画する。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	2	計画から遅れている。(未達成)
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	236 いす式階段昇降機保守事業					
予算科目	01-030103-14 社会参加の促進に要する経費			担当部課	福祉部障害者地域支援室	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	全て委託	
個別計画	つくば市障害者プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	建築基準法施行令			SDGs	10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	身体障害者
目的	エレベーターのない施設を障害者が円滑に昇降できるようにする。
概要 (取組内容)	いす式階段昇降機保守管理（法定点検年 1回・定期点検年 3回）を実施する。 設置場所：大穂交流センター・谷田部老人福祉センター・桜総合体育館・市民ホールつくばね

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	342	405	410	410	410	
	決算額	(千円)	342	361	388	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	342	361	388	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	340	340	342	342	342	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

指標の推移

指標名	点検回数 (回)						成果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	
1	目標値	5.0	4.0	4.0	0.0	0.0	0.0
	実績	4.0	4.0	4.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	定期点検と法定点検を実施し、定期報告書にて機器の状態を確認した。	
成果	安全に稼働できる状態を確認した。	
課題	業務	機器が老朽化しているため、定期的に点検を実施し、安全に稼働できるようにする必要がある。
	組織、予算等	
改善目標	機器を安全に稼働できるように、点検を継続して実施していく。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	237 障害児運動教室事業（旧：障害児スポーツ教室事業）					
予算科目	01-030103-14 社会参加の促進に要する経費			担当部課	福祉部障害者地域支援室	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	全て委託	
個別計画	つくば市障害者プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	特になし			SDGs	10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	障害児または発達に遅れのある児童等
目的	障害児の体力増強・交流・余暇活動等の充実を図る。
概要 (取組内容)	障害者スポーツ専門インストラクターによる障害児のための運動教室を開催する。 集団活動ができる小学部1年～6年生までの障害のある児童が対象 いきいきプラザにて全10回開催（6月期～3月期）を実施

コストの推移

項目			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	366	294	294	294	
	決算額	(千円)	280	366	203	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	169	222	155	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	111	144	48	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,431	1,434	1,440	1,440	1,440	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	30.00	30.00	30.00	30.00	30.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	市ホームページへの記載、市療育施設での広報
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	事業開始時に決定した参加者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0
	実績	25.0	24.0	24.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	開催にあたり、新型コロナウイルス感染防止のため、事前の体調管理、会場の換気、参加者および備品消毒について徹底した。	
成果	運動教室を開催することで、障害児の体力増強、交流、余暇活動の充実を図ることができた。	
課題	業務	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、全10回中3回を中止した。
	組織、予算等	特になし
改善目標	開催が中止となった場合でも事業が継続できるよう、代替手段を検討する。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	238 生活支援事業					
予算科目	01-030103-14 社会参加の促進に要する経費				担当部課	福祉部障害者地域支援室
市長公約					係名	
戦略プラン					新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（義務）
					事業体制	全て委託
個別計画	つくば市障害者プラン				事業期間	毎年度
根拠法令等	障害者総合支援法				SDGs	10人や国の不平等をなくそう

事業の概要

対象	精神障害者
目的	就労が困難な在宅における精神に障害のある方等の社会復帰と自立、社会参加の促進を図る。
概要 (取組内容)	精神に障害のある方等に対し、日常生活の支援や相談及び創作的活動又は生産活動の機会を提供することにより、社会との交流促進等を増進する。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	94	87	70	70	
	決算額	(千円)	27	94	87	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	15	49	47	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	12	45	40	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	340	340	684	684	684	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.05	0.05	0.10	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	利用者数 (名)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	4.0	3.0	3.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	報告書の提出により、適正な事務執行が図られている。	
成果	精神に障害のある方等に対し、日常生活の支援や相談及び創作的活動又は生産活動の機会を提供することにより、社会との交流促進等を増進する。	
課題	業務	近隣市町村の共同委託により事業を実施しているため、事業の実施状況を適切に把握する必要がある。
	組織、予算等	
改善目標	引き続き、事業の評価指数を詳細に把握し、適切な費用負担のチェックを強化する。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	239 音声誘導装置保守事業					
予算科目	01-030103-14 社会参加の促進に要する経費			担当部課	福祉部障害者地域支援室	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	移管	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	全て委託	
個別計画	つくば市障害者プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等				SDGs	10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	視覚障害者
目的	視覚障害者を公的機関に安全に誘導する。
概要 (取組内容)	つくば駅周辺に設置してある音声誘導装置7箇所に音声誘導標識システムを設置し、委託業者による保守管理の実施及び職員による自主管理を行う。（エキスポセンター入口、アルス正面玄関前、中央公園入口、ノバホール入口・玄関入口、トナリエクレオ・モグ入口、カピオ入口）

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	279	196	257	266	266	
	決算額	(千円)	274	196	257	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	274	196	257	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	340	340	343	342	342	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.20	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

指標の推移

1	指標名	点検回数 (回)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	2.0	1.0	1.0	0.0	0.0	0.0
	実績	1.0	1.0	1.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	今年度も継続して保守点検を実施した。	
成果	測定・検査、歩行検査、清掃、バッテリー交換を行い、音声誘導装置の適正な作動を確認できた。	
課題	業務	機器が老朽化しているため、定期的な点検や修繕を実施し、安全に稼働できるようにする。
	組織、予算等	
改善目標	システムの状態を良好に保持するために保守点検を継続して実施する。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	240 合理的配慮支援事業補助金					
予算科目	01-030103-14 社会参加の促進に要する経費			担当部課	福祉部障害者地域支援室	
市長公約				係名	福祉部障害者地域支援室	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	補助金（直接）	
個別計画	つくば市障害者プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	つくば市合理的配慮支援事業補助金交付要綱			SDGs	10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	市内に事務所等を有する事業者、市内の区会、自治会その他これに類する住民自治組織
目的	障害者の社会参加の促進を図り、誰もが安心して暮らせる共生のまちづくりを推進する。
概要 (取組内容)	商業事業者等が行う合理的配慮の提供にかかる物品購入費や工事費用の全部又は一部を助成する。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	1,000	1,000	1,000	1,000	
	決算額	(千円)	200	34	0	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	200	34	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,357	2,040	1,367	1,367	1,367	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.30	0.20	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	相談者に対する事業の案内、市ホームページ・広報つくばへの掲載、ステッカー配布等
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	決定件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	3.0	4.0	5.0	6.0
	実績	2.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	当該制度について周知活動を行った。	
成果	つくば市商工会に制度周知のチラシを設置し、商工会広報に制度の記事を掲載した。また、つくば駅・研究学園駅周辺店舗に、市内団体より寄贈された筆談ボードの配布と併せて、合理的配慮の提供を示すステッカー及び制度周知のチラシを配布した。	
課題	業務	制度を利用する事業者が少ない。
	組織、予算等	
改善目標	引き続き制度の周知を図るため、制度周知のチラシ、筆談ボード・ステッカーの配布を行う。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	246 心身障害者扶養共済年金					
予算科目	01-030103-17 心身障害者扶養共済に要する経費			担当部課	福祉部障害者地域支援室	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	補助金（直接）	
個別計画	つくば市障害者プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	茨城県心身障害者扶養共済条例			SDGs	10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	身体障害者・知的障害者本人及び保護者
目的	障害者の生活の安定と福祉の増進に資するとともに、障害者の将来性に対し、保護者の抱く不安の軽減を図る。
概要 (取組内容)	障害者を扶養している保護者から毎月一定の掛金を納めてもらい、保護者に万一（死亡又は重度障害者）があったとき、障害のある方に終身一定の年金を支給する。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	8,880	8,800	8,940	8,940	
	決算額	(千円)	8,900	8,560	8,800	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	8,900	8,560	8,800	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,357	1,360	1,367	1,367	1,367	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	障害者手帳取得者や相談利用者に対する事業の案内、障害者ガイドブックへの掲載
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	受給者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	28.0	29.0	28.0	27.0	27.0	27.0
	実績	28.0	28.0	27.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	掛金の納付が遅滞していないか、毎月の掛金の徴収に注意を要した。	
成果	年金受給者に対しては、年金支給により生活の安定に資するとともに、加入者に対して、障害者の生活に関する将来の不安を軽減できた。	
課題	業務	掛金の納付が遅滞してしまうと、制度の適正運用への影響から納付者の不利益につながる恐れがあるため、毎月の掛金の徴収に注意を要する。
	組織、予算等	特になし
改善目標	納付が遅れる加入者に対し、納付期限を守っていただくよう、納付の催促を定期的に行う。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	249 地域活動支援センター I 型事業					
予算科目	01-030103-18 地域生活支援に要する経費			担当部課	福祉部障害者地域支援室	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	全て委託	
個別計画	つくば市障害者プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	障害者総合支援法			SDGs	10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	精神障害者
目的	障害者等の地域生活支援の促進を図る。
概要 (取組内容)	日常生活の支援、地域交流等の場の提供、創作的活動又は生産活動の機会の提供、情報の提供、相談支援の実施

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	16,361	16,088	16,088	16,088	
	決算額	(千円)	17,660	16,361	16,088	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	14,741	14,309	15,381	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	2,919	2,052	707	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	340	680	684	684	684	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.05	0.10	0.10	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	ガイドブック、市ホームページへの掲載
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	延べ利用人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	7,848.0	5,010.0	4,676.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	前年度から継続して新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、イベント事業の実施やボランティアへの参加呼びかけを自粛した。	
成果	令和3年度利用者数実績（延べ利用者数） 3,470名（通所）+1,206名（相談）=4,676名 在宅における精神障害者等に対して、創作的活動または生産活動の機会の提供を行い、あわせて、相談支援事業を実施することにより、障害者の地域生活支援の促進を図ることができた。	
課題	業務	地域住民やボランティアの方に施設や障害者への理解を深めてもらうための普及活動が必要である。
	組織、予算等	特になし
改善目標	引き続きイベント等を通して利用者と地域住民とが自然に接する機会を増やすとともに、ボランティアの育成を推進する。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の事業計画は達成された。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	251 地域活動支援センターⅢ型事業					
予算科目	01-030103-18 地域生活支援に要する経費			担当部課	福祉部障害者地域支援室	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	全て委託	
個別計画	つくば市障害者プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	障害者総合支援法			SDGs	10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	精神障害者
目的	障害者等の地域生活支援の促進を図る。
概要 (取組内容)	日常生活の支援、地域交流等の場の提供、創作的活動又は生産活動の機会の提供、情報の提供、相談支援の実施

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	8,965	8,245	8,245	8,245	
	決算額	(千円)	8,546	8,965	8,245	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	6,814	7,803	7,429	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	1,732	1,162	816	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	340	680	684	684	684	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.05	0.10	0.10	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	ガイドブック、市ホームページへの掲載
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	延べ利用人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	5,145.0	3,817.0	4,598.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	前年度から継続して、新型コロナウイルス感染症の影響により、事業所への通所を自粛するよう依頼していた期間もあり、利用者が伸び悩んだ。	
成果	R3年度利用者数実績（延べ利用者数）3,578名（通所）+1,020名（相談）=4,598名 在宅における精神障害者に対して、創作的活動または生産活動の機会の提供や、社会との交流の促進等の便宜を供与し、あわせて、相談支援事業を実施することにより、障害者の地域生活支援の促進を図ることができた。	
課題	業務	継続利用者が多く、新規利用者が少なくなっている。
	組織、予算等	特になし
改善目標	引き続き体験利用などを活用し、新規利用者を増やす。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	252 障害者福祉タクシー利用料金助成事業					
予算科目	01-030103-18 地域生活支援に要する経費			担当部課	福祉部障害者地域支援室	
市長公約	55			係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	つくば市障害者プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	つくば市障害者のためのタクシー運賃の助成に関する要綱			SDGs	10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	身体障害者・知的障害者・精神障害者
目的	障害者の外出を支援し、社会参加の促進を図る。
概要 (取組内容)	障害のある方が外出する際に1枚500円（1回の乗車につき2枚まで）の運賃を助成する。年間36枚（じん臓機能障害者で人工透析を行っている方は108枚）交付する。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	6,720	6,250	5,800	4,517	4,517	
	決算額	(千円)	5,475	4,596	4,962	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	5,475	4,596	4,962	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,357	2,040	2,050	2,050	2,050	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.30	0.30	0.30	0.30
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

指標名	年間利用枚数 (枚)						活動結果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	
1 目標値	5,000.0	12,500.0	12,500.0	29,000.0	29,000.0	29,000.0	
実績	10,544.0	8,619.0	8,124.0	0.0	0.0	0.0	
指標の概要							

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	ホームページやガイドブックでの周知を行った。	
成果	タクシー運賃の一部を助成することにより、障害者の日常生活の利便性の向上や社会参加に寄与することができた。	
課題	業務	交付枚数に対し、使用率が30%台と低い状況となっている。
	組織、予算等	
改善目標	使用率が低い状況となっているため、使用率を向上させるための施策を検討する。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続	
理由	-	

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	253 意思疎通支援事業					
予算科目	01-030103-18 地域生活支援に要する経費			担当部課	福祉部障害者地域支援室	
市長公約	53			係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	つくば市障害者プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	障害者総合支援法			SDGs	10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	聴覚障害者
目的	障害者の社会参加の機会を拡大し、もって福祉の増進を図る。
概要 (取組内容)	聴覚障害者等が、医療機関の受診、財産の管理、健康の維持増進、労働環境の整備、公共機関における手続き、社会参加を営むための必要な態度・習慣又は能力を養うための講習会等へ参加する際に、手話通訳者及び要約筆記奉仕員を派遣する。 聴覚障害者等が各種申請等で来庁した際の情報保障を行うため手話通訳者を設置する。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	8,711	8,308	9,091	9,091	
	決算額	(千円)	7,308	5,505	7,182	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	3,923	3,831	3,350	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	3,385	1,674	3,832	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,060	2,720	2,734	2,734	2,734	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.40	0.40	0.40	0.40
		正職員時間外勤務	(時間)	10.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	障害者手帳取得者や相談利用者に対する事業の案内、障害者ガイドブックへの掲載
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	派遣延べ件数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	300.0	500.0	500.0	500.0	500.0	500.0
	実績	428.0	374.0	490.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	派遣希望日の間に派遣依頼が来ることがあり、個別に制度説明をした。	
成果	手話通訳者及び要約筆記者の適宜の派遣により、聴覚障害者の社会参加の機会拡大を図ることができた。	
課題	業務	派遣希望日の間に派遣依頼が来ることがあり、派遣調整先の機関と対応する手話通訳者に負担がかかってしまう。
	組織、予算等	特になし
改善目標	派遣依頼の内容によって可能な限り派遣ができるように努めるとともに、原則、派遣日の7日前までに派遣依頼が必要な旨を周知していく。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続	
理由	-	

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	254 障害福祉計画策定事業					
予算科目	01-030103-18 地域生活支援に要する経費			担当部課	福祉部障害者地域支援室	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	一部委託	
個別計画	つくば市障害者プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	障害者総合支援法、障害者基本法			SDGs	08働きがいも経済成長も	
					10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	障害及び社会的障壁により継続的に日常生活又は社会生活に相当な制限を受ける状態にある者
目的	障害者施策の総合的な推進を図る。
概要 (取組内容)	つくば市障害者計画策定懇談会の開催 障害者総合支援法に基づく「障害福祉計画」、児童福祉法に基づく「障害児福祉計画」（3か年計画）を策定する。 障害者基本法に基づく「障害者計画」を策定する。

コストの推移

項目			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	1,409	80	2,700	1,450	
	決算額	(千円)	2,605	1,305	80	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	2,605	1,305	80	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,416	1,419	709	1,426	1,426	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.20	0.10	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	24.00	24.00	10.00	24.00	24.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	対象者へのアンケート調査、関連事業者等へのヒアリング調査
企画・立案、計画	障害者計画策定懇談会、パブリックコメント手続き
実行	パブリックコメント手続き
評価、検証	障害者計画策定懇談会

指標の推移

1	指標名	障害者計画策定懇談会 (回)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	6.0	6.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	1.0	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	障害者計画策定懇談会を開催した回数						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	障害者当事者を含めた市民委員の公募を行うこととした。	
成果	障害者当事者の参画を促すため、市民委員の公募に際して、障害者の枠を設けることとした。また、アンケート調査の実施準備として、予算計上と委託契約の準備を行った。	
課題	業務	策定後の計画について、進捗状況の確認や見直しが必要となるため、定期的に計画を評価する仕組みが必要となる。
	組織、予算等	前回計画に対するパブリックコメントで寄せられた意見について検討し、懇談会の市民委員の公募で、障害者当事者の枠を設けることとなった。
改善目標	R4年度は、障害者計画策定懇談会を組織し、アンケート調査を実施する。 R5年度には、アンケート調査の結果等を踏まえ、計画を策定していく予定となっているが、懇談会の中で、策定後の計画を評価する仕組みについて検討していく必要がある。	

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	260 福祉相談支援事業(委託)					
予算科目	01-030103-20 福祉相談に要する経費			担当部課	福祉部障害者地域支援室	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務(義務)	
				事業体制	全て委託	
個別計画	つくば市障害者プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	障害者総合支援法、児童福祉法			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	
					04質の高い教育をみんなに	
					08働きがいも経済成長も	

事業の概要

対象	障害者(児)、難病患者等
目的	障害者の自立を促進する。
概要 (取組内容)	市内3か所の指定相談支援事業者に委託し実施。月曜日から金曜日まで(祝日除く)、相談窓口として相談支援員を配置し、障害者等へ情報提供や助言を行い、生活全般をサポートする。

コストの推移

項目			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	12,623	12,507	12,527	12,527	
	決算額	(千円)	11,354	12,623	12,507	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	5,650	12,623	12,507	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	5,704	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	3,392	3,400	3,417	3,417	3,417	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	受付件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	6,000.0	6,000.0	6,000.0	0.0	0.0	0.0
	実績	7,539.0	7,016.0	7,473.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	委託事業所が、障害者等から相談を受けた件数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	ガイドブックやホームページ等をとおして相談支援事業について周知した。	
成果	基幹相談支援センターと市内指定相談支援事業所が連携することで、各地域で相談支援を実施することができた。	
課題	業務	福祉行政等と接点の少ない市民に対しても、相談支援事業所の役割をわかりやすく周知していく必要がある。
	組織、予算等	
改善目標	多くの市民に相談支援事業所の役割を理解してもらえるように、引き続き障害福祉ガイドブックやホームページ等を活用して周知していく。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続	
理由	-	

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	261 障害者自立支援協議会						担当部課	福祉部障害者地域支援室
予算科目	01-030103-20 福祉相談に要する経費						担当部課 係名	
市長公約								
戦略プラン	II-1	4	2	多職種がつながる医療福祉連携体制の整備			新規・継続	継続
							事業分類	自治事務（任意）
							事業体制	一部委託
個別計画	つくば市障害者プラン						事業期間	毎年度
根拠法令等	障害者総合支援法						SDGs	04質の高い教育をみんなに
								10人や国の不平等をなくそう

事業の概要

対象	地域のネットワーク構築のための関係機関等
目的	障害者の地域生活を支援する体制構築を推進し、障害者福祉の向上を図る。
概要 (取組内容)	分科会や課題ごとの会議体制で、障害者が地域で生活するための支援体制等の地域課題を共有し、地域の実情に応じた体制の整備にかかる協議や社会資源の開発を行う。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	423	331	331	331	
	決算額	(千円)	95	90	148	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	95	90	148	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,357	1,360	1,440	1,440	1,440	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	30.00	30.00	30.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	会議開催回数 (回)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	13.0	13.0	13.0	0.0	0.0	0.0
	実績	10.0	9.0	13.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	(II-1-④)地域で安心して暮らし続けるための福祉サービスの充実)						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	前年度課題に挙げた、障害者就労支援施設による物品販売の拡大に関することと、工賃向上の取り組みに関することの、2つのプロジェクト会議を設置した。
成果	全体会1回、部会6回（おとな部会3回、子ども部会3回）、プロジェクト会議6回を開催。部会では防災ガイドブックの配布に向けて、記載内容や構成について協議を行った。また、プロジェクト会議では、物品販売の庁舎内店舗設置等を目指し、試験的に「つくば市福祉の店」を開催した。
課題	<p>業務 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、書面開催とした部会もあった。参集が難しい場合は、オンラインでの開催など、開催方法の工夫が必要。</p> <p>組織、予算等</p>
改善目標	会議の構成員が活発な意見を交わせるよう、参集またはオンラインでの会議実施を計画する。障害者就労支援施設による物品販売の拡大、工賃向上の取り組みについて、継続してプロジェクト会議内で協議を行う。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	262 障害者虐待防止事業					
予算科目	01-030103-20 福祉相談に要する経費			担当部課	福祉部障害者地域支援室	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	一部委託	
個別計画	つくば市障害者プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	障害者虐待防止法			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	

事業の概要

対象	障害者（児）、難病患者等及びその養護者
目的	障害者の権利利益の養護に資するため。
概要 (取組内容)	障害者虐待に対応できる体制の整備（障害者虐待防止センターの運営、対応手順書の作成、24時間・365日の相談体制整備、一時保護のための居室確保、障害者虐待防止ネットワーク構築等）、虐待対応（通報・届出受理、情報収集、事実確認、ケース会議、ケース支援）、虐待予防（研修会開催、虐待防止パンフレット配布）

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	6,684	5,787	5,787	5,787	
	決算額	(千円)	5,838	6,684	5,449	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	3,119	3,677	3,068	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	2,719	3,007	2,381	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	4,070	1,360	2,050	2,050	2,050	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.60	0.20	0.30	0.30	0.30
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	障害者虐待通報・届出等件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	6.0	8.0	11.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	ガイドブック、ホームページに掲載し、障害者虐待防止センターの普及啓発に努めた。	
成果	障害者虐待防止に対する体制を整備し、市民等からの通報があった際には迅速に行動し、適切な初動対応をとることができた。通報先をガイドブックを見て知ったという声もあった。	
課題	業務	障害者虐待防止センターの認知度が低い。
	組織、予算等	
改善目標	障害者手帳取得者へ障害者虐待防止センターの説明や、広報紙、相談支援事業所などへの周知を通じて、虐待防止に関する事業の認知度を高めていく。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	264 成年後見制度利用支援事業					
予算科目	01-030103-20 福祉相談に要する経費			担当部課	福祉部障害者地域支援室	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	つくば市成年後見制度利用促進基本計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	成年後見制度の利用の促進に関する法律、障害者総合支援法			SDGs	10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	知的障害、その他の精神上の障害があるもの
目的	判断能力が不十分であるため法律行為における意思決定が困難な方について、その判断能力を補い財産等の権利を擁護するため。
概要 (取組内容)	成年後見制度の市長申立てに要する経費（登記手数料、鑑定費用等）及び成年後見人等の報酬を支給する。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	1,407	1,071	1,407	1,407	
	決算額	(千円)	6,069	608	492	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	3,241	429	-52	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	2,828	179	544	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	679	2,040	1,367	1,367	1,367	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.30	0.20	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	決定件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	1.0	3.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	後見人等への報酬支給件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	1.0	2.0	3.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	つくば市成年後見制度利用支援事業実施要綱を改正し、適正な運用が可能となった。	
成果	成年後見制度の周知普及と市町村申し立ての実務体制整備を行うことで、障害者の権利擁護を推進することができ、生活の安心・安全を図ることができた。	
課題	業務	各支援機関でも制度を十分に理解されていない場合がある。
	組織、予算等	
改善目標	障害者等が地域において、安心して生活を送るため、制度の普及啓発を進める。	

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	265 福祉相談事業（直営）					
予算科目	01-030103-20 福祉相談に要する経費			担当部課	福祉部障害者地域支援室	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	一部委託	
個別計画	つくば市障害者プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	障害者総合支援法			SDGs	10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	障害者（児）、難病患者等
目的	地域で生活する障害者等の相談に応じ、各種サービスの利用援助、調整などを行い、障害者の自立と地域生活の推進を図る。
概要 (取組内容)	職員及び、委託する身体障害者相談員、知的障害者相談員が当事者等から相談を受け、内容に応じて適切な関係機関、関係各課等の支援、手続き担当者につないだり(連絡・調整)、情報提供や助言などの支援を行う。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	115	99	99	99	
	決算額	(千円)	84	115	99	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	84	115	99	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	6,783	13,600	4,857	4,857	4,857	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	2.00	0.70	0.70	0.70
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	30.00	30.00	30.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	相談受付件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	336.0	137.0	229.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	窓口での相談件数						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	保健・医療・福祉等の関係者と連携を取り、業務をとおして相談体制の整備に努めた。	
成果	相談者を適宜、関係機関へつなげることができた。	
課題	業務	専門性を必要とする相談の増加。
	組織、予算等	
改善目標	障害者等が安心して生活を営むことができるように、相談支援事業所や、関係機関等と連絡連携をさらに進める。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	267 地域活動支援サービス（福祉支援センターさくら）					
予算科目	01-030109-11 福祉支援センターさくら運営に要する			担当部課	福祉部障害者地域支援室	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	一部委託	
個別計画	つくば市障害者プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	障害者総合支援法、つくば市福祉支援センター条例			SDGs	10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	在宅の身体及び知的障害者
目的	障害のある方の生きがいづくりを支援し、福祉の増進を図る。
概要 (取組内容)	個別支援計画を作成し、社会適応訓練、更生相談、スポーツ・レクリエーション・社会との交流促進、創作活動、健康指導、生産活動、介護方法の指導、送迎サービス等の支援を提供する。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	35,049	40,536	40,536	40,536	
	決算額	(千円)	34,895	34,018	38,497	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	25,859	24,981	29,008	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	9,022	9,028	9,481	0	0
		その他	(千円)	14	9	8	0	0
人件費	人件費計	(千円)	30,929	31,113	684	684	684	
	内訳	正職員従事割合	(人)	4.50	4.50	0.10	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	164.50	209.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	有	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	通年度延べ利用人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	4,700.0	4,700.0	4,700.0	4,700.0	4,700.0	4,700.0
	実績	3,698.0	2,850.0	2,731.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	地域活動支援サービスの通年度利用延べ人数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	社会福祉法人等が持つ高い専門性をもった人材を活用し、支援員全体で実践的研修を実施した。	
成果	利用者個々の障害状況に応じた個別支援計画に沿ってサービスを提供することができた。	
課題	業務	現在の地域活動支援事業の利用者は障害程度が重度重複化し、その家族・保護者も高齢になってきていることから、将来、利用者の特性にあった施設等への利用を、関係機関と連携しながら、提案していく必要がある。
	組織、予算等	特になし
改善目標	障害者相談支援事業所を活用し、保護者の将来的な心配を軽減できるよう、必要な障害福祉サービス等の利用を提案する。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	268 児童発達支援（福祉支援センターさくら）					
予算科目	01-030109-11 福祉支援センターさくら運営に要する			担当部課	福祉部障害者地域支援室	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	つくば市障害者プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	児童福祉法、つくば市福祉支援センター条例			SDGs	10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	障害のある児童及び発達遅れのある就学前児童
目的	日常生活に必要な基本的動作や、自活に必要な知識や技能、集団生活への適応力などを養う。
概要 (取組内容)	保護者と児童に対して、小集団における指導（保育）、ことばやコミュニケーションの指導・認知を中心とした発達指導、日常生活動作等の諸活動に対する指導、運動など基本的動作活動に対する指導などの支援を提供する。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	11,531	12,282	12,920	12,920	
	決算額	(千円)	13,361	8,790	10,118	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	2,509	703	2,349	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	10,852	8,087	7,769	0	0
人件費	人件費計	(千円)	31,425	38,039	37,536	37,536	37,536	
	内訳	正職員従事割合	(人)	4.50	5.50	5.40	5.40	5.40
		正職員時間外勤務	(時間)	366.00	261.00	261.00	261.00	261.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	通年度延べ利用人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	2,700.0	2,700.0	2,700.0	2,700.0	2,700.0	2,700.0
	実績	1,699.0	1,328.0	1,109.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	児童発達支援事業の通年度利用延べ人数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	障害児の療育支援に関し、主な生活集団活動の場所となる保育士等で支援に関し、アウトリーチの手法により共通の利用者に対し、支援内容等に関して情報共有等を図っていくことができた。	
成果	児童の状況及びニーズを的確に捉え、個別支援計画を策定し、当該計画に基づき、利用者及び保護者に対し、児童の発達を促し、日常生活への指導、相談援助等を含めた療育支援を行うことができた。	
課題	業務	通所している児童の多くは、保育所や幼稚園を併用しているため、支援内容等に関して双方一貫した支援方針となるよう情報共有を継続していく必要がある。
	組織、予算等	特になし
改善目標	引き続き、併用先となる集団生活を営む施設（保育所、幼稚園）を定期的に訪問し、共通の利用者に対する支援内容等の情報共有を図りつつ、保護者の意向に沿って、課題となる問題行動等の解決に向けた療育支援の充実につなげていく。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	269 地域活動支援サービス（福祉支援センターやたべ）					
予算科目	01-030109-12 福祉支援センターやたべ運営に要する			担当部課	福祉部障害者地域支援室	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	一部委託	
個別計画	つくば市障害者プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	障害者総合支援法、つくば市福祉支援センター条例			SDGs	10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	在宅の身体及び知的障害者
目的	障害のある方の生きがいを支援し、福祉の増進を図る。
概要 (取組内容)	個別支援計画を作成し、社会適応訓練、更生相談、スポーツ・レクリエーション・社会との交流促進、創作活動、健康指導、生産活動、介護方法の指導、送迎サービス等の支援を提供する。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	34,940	27,928	27,928	27,928	
	決算額	(千円)	17,887	33,702	24,318	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	12,459	26,825	19,182	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	5,428	6,877	5,136	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	30,707	680	684	684	684	
	内訳	正職員従事割合	(人)	4.50	0.10	0.10	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	74.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	地域活動支援サービスの通年度利用延べ人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	2,700.0	2,750.0	2,700.0	2,700.0	2,700.0	2,700.0
	実績	1,552.0	855.0	774.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	地域活動支援サービスの通年度利用延べ人数						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	個別の障害に適したサービスを提供に努めた。また、運営規定・個別支援計画に沿った事業運営を行った。
成果	利用者個々の障害状況に応じた個別支援計画に沿ってサービスを提供することができた。
課題	<p>業務 地域活動支援事業の利用者は障害程度が重度重複化し、その家族・保護者も高齢になってきていることから、将来、利用者の特性にあった施設等への利用を関係機関と連携しながら、提案していく必要がある。</p> <p>組織、予算等 特になし</p>
改善目標	障害者相談支援事業所を活用し、保護者の将来的な心配を軽減できるよう、必要な障害福祉サービス等の利用を提案する。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	270 地域活動支援サービス（福祉支援センターとよさと）					
予算科目	01-030109-13 福祉支援センターとよさと運営に要す			担当部課	福祉部障害者地域支援室	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	一部委託	
個別計画	つくば市障害者プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	障害者総合支援法、つくば市福祉支援センター条例			SDGs	10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	在宅の身体及び知的障害者
目的	障害のある方の生きがいづくりを支援し、福祉の増進を図る。
概要 (取組内容)	個別支援計画を作成し、社会適応訓練、更生相談、スポーツ・レクリエーション・社会との交流促進、創作活動、健康指導、生産活動、介護方法の指導、送迎サービス等の支援を提供する。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	24,754	34,872	34,634	34,634	
	決算額	(千円)	24,426	20,804	31,450	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	17,862	15,629	25,917	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	6,564	5,175	5,520	0	0
		その他	(千円)	0	0	13	0	0
人件費	人件費計	(千円)	17,298	17,289	684	684	684	
	内訳	正職員従事割合	(人)	2.50	2.50	0.10	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	138.00	118.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	有	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	通年度延べ利用人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	2,000.0	2,000.0	2,000.0	2,000.0	2,000.0	2,000.0
	実績	2,081.0	1,763.0	1,543.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	地域活動支援サービスの通年度利用延べ人数						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	社会福祉法人等が持つ高い専門性を持った人材を活用し、質の高い支援の提供に努めた。また、利用者ごとの個別支援計画に沿った事業を実施した。	
成果	利用者個々の障害状況に応じた個別支援計画に沿ってサービスを提供することができた。	
課題	業務	利用する障害者の重度重複化などに伴い、支援ニーズが多様化し、高度な専門性が求められる。
	組織、予算等	—
改善目標	法人が有する高い専門性を活かし、支援員全員で実践的な研修を行う。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	271 児童発達支援（福祉支援センターとよさと）					
予算科目	01-030109-13 福祉支援センターとよさと運営に要す			担当部課	福祉部障害者地域支援室	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	つくば市障害者プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	児童福祉法、つくば市福祉支援センター条例			SDGs	10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	発達の遅れがみられる就学前児童
目的	日常生活に必要な基本的動作や、自律に必要な知識や技能、集団生活への適応力などを養う。
概要 (取組内容)	児童と保護者に対して、小集団における指導（保育）、ことばやコミュニケーションの指導・認知を中心とした発達指導、日常生活動作等の諸活動に対する指導、運動など基本的動作活動に対する指導、保護者への相談援助などの支援を提供する。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	12,669	12,157	12,298	12,298	
	決算額	(千円)	10,538	3,598	4,888	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	2,566	-1,040	-65	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	7,520	0	0	0	0
		その他	(千円)	452	4,638	4,953	0	0
人件費	人件費計	(千円)	20,919	20,822	23,653	23,653	23,653	
	内訳	正職員従事割合	(人)	3.00	3.00	3.40	3.40	3.40
		正職員時間外勤務	(時間)	231.00	172.00	172.00	172.00	172.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	通年度延べ利用人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	2,000.0	2,000.0	2,000.0	2,000.0	2,000.0	2,000.0
	実績	1,226.0	770.0	700.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	児童発達支援事業の通年度利用延べ人数						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	年度途中の利用希望者の受け入れ状況を、同事業実施公立3施設で確認しお互いの情報を共有することで状況に応じて他施設を案内することができ、待機者の低減につなげた。
成果	児童の状況及びニーズを的確に捉え、個別支援計画を策定し、発達支援を実施することができた。利用児に対する直接的な発達支援とともに、親子通園における相談・助言等の家庭支援の実践により、対象者の生活を一体的に捉えた支援を行った。
課題	業務 通所している児童の多くは、保育所や幼稚園を併用しているため、支援内容等に関して双方一貫した支援方針となるよう、情報共有を継続していく必要がある。 組織、予算等 —
改善目標	引き続き、併用先となる保育所・幼稚園との情報共有力を強化し、地域支援のノウハウを培い、対象者の支援が一層充実したものになるように質の向上を目指す。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	272 地域活動支援サービス(福祉支援センターくさぎ)					
予算科目	01-030109-14 福祉支援センターくさぎ運営に要す			担当部課	福祉部障害者地域支援室	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務(任意)	
				事業体制	一部委託	
個別計画	つくば市障害者プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	障害者総合支援法、つくば市福祉支援センター条例			SDGs	10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	市内在宅の身体・知的障害のある方
目的	障害のある方の生きがいづくりを支援し、福祉の増進を図る。
概要 (取組内容)	個別支援計画を作成し、社会適応訓練、更生相談、スポーツ・レクリエーション・社会との交流促進、創作活動、健康指導、生産活動、介護方法の指導、送迎・入浴サービス等の支援を提供する。

コストの推移

項目			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	28,240	28,240	28,240	28,240	
	決算額	(千円)	26,511	25,095	27,748	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	18,341	16,484	19,598	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	8,170	8,610	8,150	0	0
		その他	(千円)	0	1	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	20,707	680	684	684	684	
	内訳	正職員従事割合	(人)	3.00	0.10	0.10	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	145.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	通年度延べ利用人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	4,000.0	3,500.0	3,200.0	3,200.0	3,200.0	3,200.0
	実績	3,064.0	2,428.0	2,087.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	地域活動支援サービスの通年度利用延べ人数						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	障害者相談支援事業所の活用により、利用者のニーズに沿った障害福祉サービスの利用が広がった。また、利用者ごとの個別支援計画に沿った事業を実施した。	
成果	利用者個々の障害状況に応じた個別支援計画に沿ってサービスを提供することができた。	
課題	業務	利用する障害者の重度重複化及び、その保護者の高齢化に伴い、支援ニーズが多様化している。関係機関と連携し対応する必要がある。
	組織、予算等	特になし
改善目標	引き続き、障害者相談支援事業所を活用して、多様化する利用者の支援ニーズに対応する。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	273 児童発達支援事業（福祉支援センターくさざき）					
予算科目	01-030109-14 福祉支援センターくさざき運営に要す			担当部課	福祉部障害者地域支援室	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	つくば市障害者プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	児童福祉法、つくば市福祉支援センター条例			SDGs	10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	発達の遅れがみられる就学前児童
目的	日常生活に必要な基本的動作や自活に必要な知識や技能、集団生活への適応力などを養う。
概要 (取組内容)	保護者と児童に対して、小集団における指導（保育）、ことばやコミュニケーションの指導・認知を中心とした発達指導、日常生活動作等の諸活動に対する指導、運動など基本的動作活動に対する指導などの支援を提供する。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	7,646	7,785	7,785	7,785	
	決算額	(千円)	5,043	5,842	8,538	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	-4,462	-2,558	1,601	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	9,505	8,400	6,937	0	0
人件費	人件費計	(千円)	13,778	14,111	13,771	14,117	14,117	
	内訳	正職員従事割合	(人)	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00
		正職員時間外勤務	(時間)	86.00	208.00	42.75	185.00	185.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	通年度延べ利用人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	1,000.0	1,000.0	1,000.0	1,000.0	1,000.0	1,000.0
	実績	1,049.0	889.0	749.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	児童発達支援事業の通年度利用延べ人数						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	年度途中の利用希望者の受け入れ状況について、公立3施設で互いの情報を共有することで、待機者の低減につながられた。	
成果	児童の状況及びニーズを的確に捉え、個別支援計画を策定し、その計画に基づき療育指導を提供することができた。このことにより、児童の発達を促し日常生活への指導・アドバイス等の支援を行うことができた。	
課題	業務	保護者の意向に沿った、対象児に必要な発達支援方針が、併用する保育所や幼稚園と共有されるよう、定期的に情報を共有を継続していく必要がある。
	組織、予算等	—
改善目標	併用先となる保育所・幼稚園との情報共有を図り、対象者の課題解決に向けた支援の充実につなげる。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	298 障害児相談支援事業					
予算科目	01-030103-21 児童発達支援センターに要する経費				担当部課	福祉部障害者地域支援室
市長公約					係名	
戦略プラン	Ⅲ-1	1	2	支援を必要とするこどもや家庭への支援の	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（義務）
					事業体制	補助金（直接）
個別計画	つくば市障害者プラン				事業期間	毎年度
根拠法令等	児童福祉法・障害者総合支援法				SDGs	08働きがいも経済成長も
						10人や国の不平等をなくそう

事業の概要

対象	市内に在住する発達に配慮が必要な児童（18歳未満）ただし、原則未就学児に限る。
目的	障害のある子どもや家族が抱える課題や適切なサービス利用に向けてきめ細かい支援を実施することで、障害児の自立した生活を支える。
概要 (取組内容)	障害児通所支援（児童発達支援・放課後等デイサービス）等や障害福祉サービス等を申請した障害児に対して、サービス等利用計画または障害児利用支援計画についての相談及び作成をし、一定期間ごとに利用計画等の再評価（モニタリング）等の支援を行う。

コストの推移

項目			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	189	98	98	98	
	決算額	(千円)	0	57	43	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	-191	43	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	248	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	6,783	6,800	6,939	6,956	6,956	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	43.10	50.00	50.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	相談利用者や障害福祉サービス受給者証取得者に対する事業の案内、障害者福祉ガイドブック及び事業所一覧への掲載。
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

指標名	計画作成件数 (件)					活動結果指標	
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	
1	目標値	0.0	30.0	30.0	40.0	40.0	50.0
	実績	0.0	7.0	4.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	(Ⅱ-1-③認知機能低下等の支援策情報発信と相談体制の充実) 基本相談、サービス等利用計画・障害児利用支援計画（継続含む）の作成件数						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	計画相談だけでなく基本相談をとおして障害児相談支援の利用を促進し、障害児の自立した生活を支える。	
成果	基本相談：43件 計画相談：4件（うち新規1件） 継続相談支援：12件	
課題	業務	相談者の必要性に応じたサービス利用につないでいくため、地域の相談支援事業所や児童発達支援事業所等との連携を図っていく。
	組織、予算等	
改善目標	相談支援事業所連絡会へ参加し、地域の相談支援事業所との連携をすすめる。また、放課後等デイサービスを含めた児童のサービス事業所の視察を増やし、各事業所との連携を図る。基本相談件数を増やし、障害児相談支援の利用を促進する。	

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	302 成年後見制度推進事業					
予算科目	01-030103-20 福祉相談に要する経費				担当部課	福祉部障害者地域支援室
市長公約					係名	
戦略プラン	II-1	3	2	認知症や医療介護の出前教室や啓発講座の	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	一部委託
個別計画	つくば市成年後見制度利用促進基本計画				事業期間	毎年度
根拠法令等	成年後見制度の利用の促進に関する法律、障害者総合支援法				SDGs	04質の高い教育をみんなに
						10人や国の不平等をなくそう

事業の概要

対象	知的障害者、精神障害者
目的	知的障害者又は精神障害者の権利擁護を行い、障害者等の安心・安全を図る。
概要 (取組内容)	つくば市社会福祉協議会への委託により、成年後見制度の普及啓発、利用支援、法人後見の受任、市民後見人養成及びその支援、後見監督人の受任を行う。令和3年度からは、地域連携ネットワークの中核機関として、受任者調整等の支援も実施する。

コストの推移

項目			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
事業費	予算額	(千円)	6,259	7,853	6,959	6,894	6,894	
	決算額	(千円)	5,829	6,784	6,855	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	3,113	6,351	4,809	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	2,716	433	2,046	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,357	1,360	1,367	1,367	1,367	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページへの情報掲載、当事者団体等に対する事業の案内
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	成年後見制度の利用支援相談件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	64.0	51.0	41.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	(II-1-③認知機能低下等の支援策情報発信と相談体制の充実)					

2	指標名	()					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	中核機関としての業務を開始するに当たり、業務フローに従い、受任者調整などの新たな業務を実施した。
成果	定期的な担当部署との業務調整を行い、成年後見制度推進の「中核機関」業務と、法人後見受任業務とを整理しながら事業を実施した。
課題	<p>業務 対象者の意思決定の在り方や、市民後見人養成講座修了者の育成について、担当部署間で定期的に共通認識を深め、個々の事例に対応する必要がある。</p> <p>組織、予算等</p>
改善目標	<ul style="list-style-type: none"> 対象者の意思決定に係る各種ガイドラインをもとに支援関係者間の共通認識を図る。 市民後見人養成講座修了者の育成・活用について方針を検討する。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	308 障害者の生活基盤確保と就労支援					
予算科目	01-030103-14 社会参加の促進に要する経費			担当部課	福祉部障害者地域支援室	
市長公約				係名		
戦略プラン	II-1	5	1	障害者の生活基盤の確保と就労支援	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	職員のみ
個別計画	つくば市障害者プラン				事業期間	毎年度
根拠法令等	障害者総合支援法				SDGs	08働きがいも経済成長も
						10人や国の不平等をなくそう

事業の概要

対象	障害者
目的	障害者雇用率の増加を図る。
概要 (取組内容)	つくば市障害者雇用促進協議会を開催し、ハローワークと連携した事業を行うことで、障害者雇用率を達成したい企業と就労意欲のある障害者が利用する障害者就労支援施設に対して、必要な情報等の提供の機会をつくり、障害者雇用を推進する。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	決算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	0	680	684	684	684	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.00	0.10	0.10	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	当事者団体等に対する事業の案内
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	法定雇用率 (%)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	2.2	2.2	2.6	2.6	2.6	2.6
	実績	2.3	2.5	2.6	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	(II-1-⑤)障害者の自立に向けた就労等の支援) 土浦ハローワーク管内障害者雇用率					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	市とハローワークの障害者雇用に関する方針や事業の進め方について共有した。	
成果	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、マッチングサポート面談会は中止した。	
課題	業務	障害者雇用を目指す企業と障害者就労支援施設のニーズを把握して事業を進めていく必要がある。
	組織、予算等	—
改善目標	ハローワーク担当者と面談会の実施方法等について協議を重ね、企業と障害者就労支援事業所が求める形態での実施を目指す。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	2	計画から遅れている。(未達成)
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	378 障害者就労施設等の活動PR					
予算科目	01-030103-14 社会参加の促進に要する経費				担当部課	福祉部障害者地域支援室
市長公約					係名	
戦略プラン	II-1	5	2	障害者就労施設等の活動PR	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	職員のみ
個別計画	つくば市障害者プラン				事業期間	毎年度
根拠法令等	国等による障害者就労施設等からの物品等の調達の推進等に関する法律、障害者総合支援法				SDGs	08働きがいも経済成長も
						10人や国の不平等をなくそう

事業の概要

対象	障害者
目的	雇用されることが困難な障害者の自立を促進する。
概要 (取組内容)	障害者の当事者団体と就労施設等による協議会を設立して障害者の活動をPRし、障害者就労施設等からの物品及び役務の調達を推進することで、優先調達の推進を図る。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	決算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	679	1,020	342	342	342	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.15	0.05	0.05	0.05
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	当事者団体等に対する事業の案内、ホームページへの掲載
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

指標名	調達額 (円)					活動結果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
1 目標値	6,593,138.0	8,110,835.0	6,000,000.0	6,000,000.0	6,000,000.0	6,000,000.0
実績	8,110,835.0	5,969,734.0	6,533,831.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	(II-1-⑤障害者の自立に向けた就労等の支援) 物品等の調達額					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	当事者団体と障害者就労等施設による協議体の設置について、障害者自立支援協議会を活用して議論を進めた。	
成果	新型コロナウイルス感染症拡大により、イベント系事業の調達が増減したが、大口の発注等により調達額の目標は達成した。	
課題	業務	新型コロナウイルス感染症拡大の影響からイベント系事業の発注が減少しており、庁内各部署に発注拡大に向けて発注検討の声掛けをする必要がある。
	組織、予算等	
改善目標	庁内の物品等発注ニーズ調査を参考に、優先調達での発注の可能性について丁寧に掘り起こしを行う。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	087 保育所等訪問支援事業（福祉支援センターとよさと）					
予算科目	01-030103-21 児童発達支援センターに要する経費			担当部課	福祉部障害者地域支援室	
市長公約	50-1			係名		
戦略プラン				新規・継続	新規	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	つくば市障害者計画、つくば市障害福祉計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	児童福祉法			SDGs	10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	保育所等に通所している、発達に配慮が必要な児童。
目的	発達に配慮が必要な児童に対し、保育所や幼稚園等において、集団参加や社会性等に関する支援を行うことにより集団生活の適応を図り社会参加を促進する。
概要 (取組内容)	保育士・作業療法士・心理士などの訪問支援員が、子どもの通っている保育所や幼稚園等に訪問し、様子観察、訪問先との情報共有、子どもへの支援などを実施しながら、集団生活への適応を図る。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	95	95	95	
	決算額	(千円)	0	0	34	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	-115	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	149	0	0
人件費	人件費計	(千円)	0	0	6,877	6,877	6,877	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.00	0.00	1.00	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	17.50	17.50	17.50
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	相談利用者や障害福祉サービス受給者証取得者に対する事業の案内。
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	延べ訪問支援利用人数 (人)					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	120.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	8.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	年間で保育所等訪問支援を実施した延べ人数						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	発達に配慮が必要な児童が、保育所や幼稚園等の集団生活になじめるよう、保育所等訪問支援事業所を開設し、専門的な支援を実施していく。	
成果	発達に配慮が必要な児童が、集団生活へなじめるように、個別支援計画を作成し、それに基づき訪問先で集団生活適応のための専門的な支援と指導を実施した。	
課題	業務	<ul style="list-style-type: none"> ・保育所等訪問支援を必要とする人が、必要な場所で支援を受けられるように、事業の周知が必要である（利用対象者や、訪問先となる幼稚園・保育所等への周知と説明）。 ・保育所等訪問支援が適切に利用されるように、相談支援事業所と連携する必要がある。
	組織、予算等	
改善目標	・保育所等訪問支援事業の利用に至るまでの流れを作り、対象児がスムーズな利用に至れるよう、関係機関と連携を進める。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の事業計画は達成された。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—